



図書館ホームページ

5月 ○は休み

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

開館時間 午前9時30分～午後5時
(土曜日のみ午後6時30分まで)

わいわいタイム
毎週水曜日：午前9時30分～午後5時
毎週日曜日：午後1時～午後5時
問い合わせ ☎ 32-0262

イベント情報

子どもおはなし会

図書館の職員とボランティアによる楽しいお話がいっぱいです。

日時	対象
5月7日(土) 午後2時～2時30分	4歳以上
5月14日(土) 午後2時～2時20分	3～4歳
5月21日(土) 午後2時～2時30分	5歳以上
6月4日(土) 午後2時～2時30分	4歳以上

場所 おはなしのへや(申込不要)
おはなし会に参加してシールを集めるとプレゼントがもらえるよ!



図書館公式 LINE のお知らせ

田原本町立図書館の LINE 公式アカウントでは、イベントや休館日のお知らせなどを配信しています。ぜひ友だち登録してくださいね!

LINE ID
@308zrwqtq



図書館に本を返しにいけない時はどうすればいいの?

①ブックポストのご利用を

図書館が閉まっているときでも本を返却することができる「ブックポスト」があります。

場所 図書館南側・道の駅「レスティ唐古・鍵」・観光ステーション磯城の里・田原本駅前広場・笠縫駅前



②返却期限を延長できます

1度だけ返却期限を延長することができます。延長は、図書館ホームページまたはお電話で受付します。

ただし、視聴覚資料・予約のある本・期限切れの本は延長できません。ご注意ください。

今月の新刊

ロング・アフタヌーン
葉真中顕著／中央公論社

編集者・梨帆の元に、以前新人賞で落選した多恵から原稿が送られてきた。学生時代の友人が時を経て再会するところから物語は始まるが、登場人物の苦境に思いを馳せるうち梨帆は…。



漆花ひとつ
澤田瞳子著／講談社

これから先、世がどのように変化するのが、それは誰にもわからない。畜生と侮られる武士が公卿に成り代わる日が来るかもしれない。平安末期、滅びゆくものと生き続けるものを紡ぐ全5編。



コンクールシェフ!
五十嵐貴久著／講談社

日本最大の料理コンクールで、最終審査に残った6人の俊英たちが競う。料理のテーマは「10年ぶりに会った友人との食事」。45分の闘いを制し、世界に羽ばたくのは…?

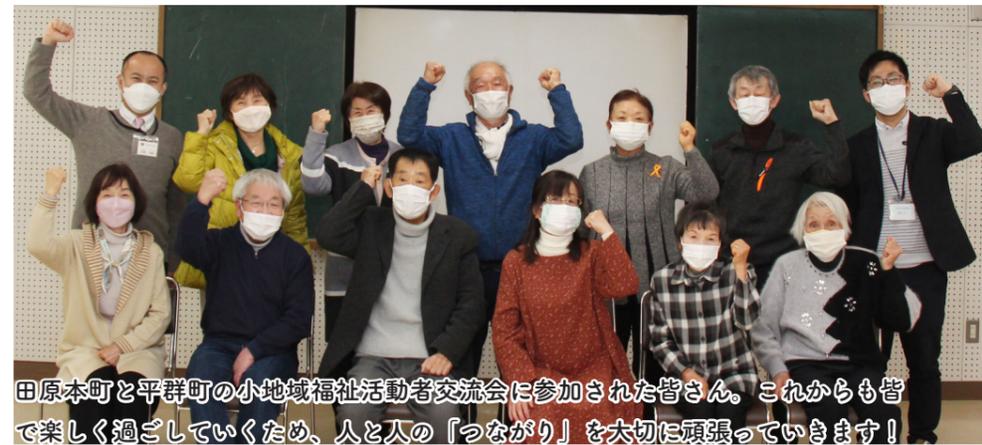


春のこわいもの
川上未映子著／新潮社

ギャラ飲み志願の女、親友をひそかに裏切りつづけた作家、大切な手紙を失くした高校生、寝たきりの老女…。感染症が爆発的流行を起こす直前の、東京の男女6人の体験を描く。



輝く まち・ひと このコーナーでは、町内で頑張っている人や、魅力的な団体などを紹介します。



田原本町と平群町の小地域福祉活動者交流会に参加された皆さん。これからも皆で楽しく過ごしていくため、人と人の「つながり」を大切に頑張っていきます!

輝く まち・ひと

Vol. 33

コロナ禍を乗り越えて…再び人と人が「つながる」ために

人と人とのつながりが強い地域ほど健康度も高いことや、孤独はタバコを一日15本吸うのと同程度の健康被害があるといった研究結果があります。人と人がつながり誰かと出会い楽しく話をする、それは人生に刺激をもたらす健康をも左右します。

日本は世界に類をみない超高齢社会を迎えます。さまざまな不安もありますが、「つながり」を通じて身近な地域で支え合いをしている団体が町でも活動しています。

2年以上にわたるコロナ禍の影響で、支え合い活動を自粛せざるを得ませんでしたがこのような状況はいつまでも続くものではありません。コロナ禍でも活動が継続できるように、町と町社会福祉協議会も団体へさまざまな支援を行っています。町社会福祉協議会 ☎ 34-2118



1 オンラインによる活動発表の様子 2 「いっちょ会(平田)」の発表 3 「ワイワイかまい隊(阪手北)」の発表 4 「笠縫住宅ヒマワリの会(笠縫)」の発表 5 平群町より「平群町小地域ネットワーク連絡協議会」 「ふれあいサロン若葉」の発表 6 オンラインによる意見交換

田原本町と平群町の小地域福祉活動者による交流会が行われました

3月9日、自治会などの身近な地域で見守りや支えあいの活動をされている人たちと、平群町小地域ネットワーク連絡協議会の代表者の皆さんが、オンラインによる交流会を行いました。田原本町、平群町の参加団体などより、それぞれの活動内容や課題が発表され「活動により、どのような変化が、実感があったか」「仲間をどのように増やしていくか」などさまざまな意見が交わされました。

交流会を振り返って

町社会福祉協議会
中畑 さん



意見交換を通じて、コロナ禍における人と人とのつながりの重要性を再認識できました。田原本町や平群町の積極的な取組から、つながり続けるためのヒントをいただきました。「つながる」ことで解決できる問題はたくさんあります。活動者同士が横のつながりを築けるよう橋渡ししていきたいですね。